

2021 年度 入試向け

プレテスト第一回問題

| | | |
|--------|-------|---------|
| 解答用紙 | ．．．．． | P.1-2 |
| 国語問題 | ．．．．． | P.3-15 |
| 算数問題 | ．．．．． | P.16-20 |
| 回答と配点 | ．．．．． | P.21-22 |
| 算数解説 | ．．．．． | P.23-24 |
| 国語解説 | ．．．．． | P.25-32 |
| 成績参考資料 | ．．．．． | P.33 |
| 合格判定基準 | ．．．．． | P.34 |
| 教科別総括 | ．．．．． | P.35 |
| 教科概評 | ．．．．． | P.36-37 |



桃山学院高等学校
St. Andrew's School



202110030

2021年度 入試向け

桃山学院中学校 プレテスト第1回 算数 解答用紙

| 受験番号 | | | | 名前 |
|------|---|---|---|----|
| P | | | | |
| | ① | ① | ① | ① |
| | ② | ② | ② | ② |
| | ③ | ③ | ③ | ③ |
| | ④ | ④ | ④ | ④ |
| | ⑤ | ⑤ | ⑤ | ⑤ |
| | ⑥ | ⑥ | ⑥ | ⑥ |
| | ⑦ | ⑦ | ⑦ | ⑦ |
| | ⑧ | ⑧ | ⑧ | ⑧ |
| | ⑨ | ⑨ | ⑨ | ⑨ |

| | | | | |
|----------|-----|-----|-----|-----|
| 1 | (1) | (2) | (3) | (4) |
|----------|-----|-----|-----|-----|

| |
|----|
| 小計 |
| ※ |

| | | |
|----------|-------|-------|
| 2 | (1) 個 | (2) 杯 |
| | (3) 円 | (4) |
| | (5) 個 | (6) 度 |

| |
|----|
| 小計 |
| ※ |

| | | |
|----------|-----|-------|
| 3 | (1) | (2) 人 |
|----------|-----|-------|

| |
|----|
| 小計 |
| ※ |

| | | |
|----------|-----|-----|
| 4 | (1) | (2) |
|----------|-----|-----|

| |
|----|
| 小計 |
| ※ |

| | | |
|----------|------------|--------|
| 5 | (1) cm^2 | (2) 秒後 |
|----------|------------|--------|

| |
|----|
| 小計 |
| ※ |

| | | |
|----------|------------|------------|
| 6 | (1) cm^3 | (2) cm^3 |
|----------|------------|------------|

| |
|----|
| 小計 |
| ※ |

| |
|----|
| 合計 |
| ※ |

桃山学院中学校 プレテスト第一回 問題

国語 [五十分・百五十点]

注意事項

- 1 問題用紙は1ページから13ページまであります。
- 2 「開始」の合図があるまで問題用紙は開いてはいけません。
- 3 受験番号と名前を解答用紙と問題用紙に正しく記入してください。
- 4 解答用紙の余白には何も記入しないでください。
- 5 計算機能付き腕時計・携帯電話は使用禁止です。
- 6 「終了」の合図で筆記具を置き、監督の先生の指示に従ってください。

| 受 験 番 号 | | | | 名 前 |
|---------|--|--|--|-----|
| P | | | | |

【一】次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。(字数制限のある問いは、句読点とその他の記号も一字と数える)

人間はこれまで、同じ時間を共有し、「^①同調する」ことにより信頼関係をつくり、それをもとに社会を機能させてきました。「同調する」というのは、たとえば、ダンスを踊ったり歌を歌ったり、スポーツをしたり、あるいは一緒に掃除をしたり、同じように身体を動かしたり調子を合わせたりしながら共同作業をするということです。

次章以降で詳しく説明しますが、人間のコミュニケーションにおいて大事なものは、時を共有して同調することであり、信頼はそこにしか生まれません。母と子が、何の疑いもなく信頼関係を結ぶるのは、もともと一体化していたからです。胎児のときは、お母さんの動きを直に感じとっています。そのつながりは、その後、赤ちゃんとして母親の身体の外に出た後、へその緒を切っても残ります。

そして、そのつながりを、音楽や音声、あるいは一緒に何かをするという形で継続しているのが家族や仲間などの共同体です。こうした共同体がもつ文化の底流には、同じような服を着たり、同じテーブルを囲んで食事をしたり、同じような歌を歌ったり、同じような作法を共有したりといった、身体を同調させる仕掛けが埋め込まれています。人々はそれを日々感じることで、疑いをもつことなく信頼関係をつくり上げています。信頼は、こうした継続的な同調作用がなければつくれません。

人間と共通の祖先をもつサルやゴリラを見てもそれはよくわかります。彼らは身体的なつながりて群れをつくっています。これ

は必ずしも、文字通り「身体を接触させる」ということではなく、日々、お互いの存在を感じ合うことで、仲間として認識するということです。挨拶を欠かさないのもその一つ。ニホンザルであれば、親しい者同士、グルーミング(毛づくろい)をする。一方で、^②数日間群れを離れるなどしていったん身体的なつながりが切れてしまうと、二度と群れの仲間と認識しなくなります。群れのトップに君臨していたニホンザルであっても、群れを離れば二度と同じ地位には戻れません。オスの最下位に甘んじて、いじめられることとなります。言葉をもっていない彼らは、こうした日々の活動を通して、「身体がつながりあっている」という感覚を明確にもちます。

一方、言葉をもった人間は、言葉で表現しなければ納得できなくなっています。すでに述べたように、脳の発達には、集団サイズが関係しています。おそらく人の移動が頻繁になり、集団が分裂や統合を繰り返して150人を超える集団が生まれるなどしたときに、言葉を使った情報処理能力が必要になり始めたのでしよう。言葉をもったからこそ、農耕牧畜が始まって以降、多くの集団が統合されて民族や宗教の大集団が生まれ、数々の王朝や国家などといった規模にまで拡大したのです。

A、言葉で表現できるものはごく一部にすぎず、言葉だけで信頼関係をつくることはできません。だから、頭の中では言葉を通じて仲間とつながっていても、身体がつかっている感覚が得られない。逆にいえば、X。「そもそも言葉と身体は一致することがないものである」ということを理解できずに、一致を求めてさまようようになりました。

言葉をもったからこそ集団サイズを大きくできた一方で、その

言葉によって、お互いがつながっているという感覚をもつことが難しくなってしまったのです。

B、情報通信技術の発達によって、継続的な身体をつながりて社会をつくるという、人類が何百万年もかけてつくり上げてきた方法が崩壊しかけています。一人一人の人間が、家族や地域などのコミュニティから引きはがされてバラバラになったことで、これまで信頼関係で結ばれてきた共同体が機能しなくなっている。インターネットは、^③継続性だけは保証しました。インターネットで情報を交換し合っていれば、絶えずつながっていると思うことは可能だからです。ライン、ツイッターといったツールを通じて、時間や空間を軽々と超えて常時つながっている感覚を得るようになりました。でも、それは言葉をはじめとする「シンボル」を通じてつながっているだけで、身体がつなぎ合わされているわけにはありません。

スマホを通じたコミュニケーションでは、ダンスによる同調のように、同時に行くこと、同時に感じる事ができません。スマホの動画の中で人が動いていたとしても、それは記録されたものであって生身の動きではありません。たとえそれがライブであったとしても、自分の都合で止めることができます。記録されたものは、逆に延々とリピートすることもできます。それは、自分だけの時間だからです。

一方、リアルな社会は現在進行形がずっと続いていて、振り出しに戻ることができません。現実というのは、自分の時間であるとともに相手の時間でもあります。そのため、「Y」している」という感覚は自分だけの都合で続けることはできません。いつか終わります。

身体をつなぎ合わせるためのイベントとして祭りなどがあるものの、これは一過性のものです。イベント志向の強い現代ではスポーツの大会やコンサートが各地で開催されますが、そこにいっしょに騒いでもそのつながりはその場限りです。共同体を継続させる大きな効果はもちません。その欠陥を埋めるために、SNSがもてはやされているわけですが、それらは決して身体をつなぐ代替にはなっておらず、逆に「Z」をつくる結果となっています。

しかし、インターネットでつながることに慣れると、肌で接している現実の世界の自分より、スマホの中にいる自分のほうがアリティをもつものになってしまう可能性があります。なぜなら、現実にはなかなか自分の意図するようにはならないからです。思い通りにするには他者と交渉しなくてはいけない。そこでは他者からプレッシャーをかけられて泣くこともあるでしょう。こんな厄介な現実世界より、自分の思い通りになるほうが、居心地がいい。スマホの世界は、面白くなければやめればいいし、振り出しに戻って繰り返すことだってできます。こういう世界に慣れると、どうしても現実よりスマホの世界にいたくなる。

人間は、適応能力の高い動物です。それでも大人はある程度完成されているので、身体や心を適応させるのが難しい面がありますが、若い人たちの適応能力は非常に高い。とりわけ子どもたちの適応能力の高さには目を見張るものがあります。スマホでのやりとりにもすぐに適応してしまう。生まれたときからスマホが身近にある子どもたちは、自分が操作できるスマホの世界がリアルになり、スマホ以外の現実が二の次になってしまう可能性がある。^④ここにこそ多くの不安があります。

(山極寿一)『スマホを捨てたい子どもたち』

野生に学ぶ「未知の時代」の生き方」

※(注1) 胎児⇨母体の中で命が生まれてから出産までの成長
中の子。

(注2) ライン⇨ライン (LINE) 社が提供する、無料で通話
やメールができるサービス。

(注3) ツイッター⇨ツイッター (Twitter) 社が提供する無
料のオンラインサービス。短い文章や
メッセージを書き込んで交流し合える。

(注4) ツール⇨道具。手段。ここではコンピューターなど
を効率よく使うためのプログラムのこと。

(注5) SNS⇨ソーシャル・ネットワーク・サービスのこと。
インターネット上でコミュニケーションが
とれる登録制のサービス。

問1 ——— ①「同調する」とあるが、これはどういうことか。そ

れが説明されている部分を本文中から三十七字でぬき出し、
最初と最後の三字を書きなさい。

問2

A B にあてはまる語として適切なものをそれぞれ
れ後から選び、記号で答えなさい。

ア しかし イ つまり ウ なぜなら

エ だから オ さらに

問3

②「数日間群れを離れるなどしていったん身体的なつ
ながりが切れてしまうと、二度と群れの仲間と認識しなくな
ります」とあるが、なぜサルやゴリラは群れを離れると相手
を仲間と認識しなくなるのか。その理由として最も適切なも
のを後から選び、記号で答えなさい。

ア 日々の活動を通してお互いの存在を感じ合うことで、仲間
として認識しているから。

イ 日々、身体を接触させて確認しないと、仲間であるという
認識がもてないから。

ウ 一度群れを離れたサルに仲間として接すると、最下位に追
いやられていじめられるから。

エ 言葉をもたないので、群れを離れたサルが味方なのか敵な
のかが見分けられないから。

問4 [X]にあてはまる表現として最も適切なものを後から選び、記号で答えなさい。

ア 仲間との身体のつながりがあっても、言葉でつながっていない

イ 言葉で納得していないために、身体のつながりにこだわってしまふ

ウ 身体でのつながりを得ていないために、言葉にこだわってしまふ

エ 言葉でのつながりがなかったために、身体でつながっている感覚もない

問5 — ③「継続性」について、AさんとBさんが話し合っている。

[I]・[II]にあてはまる言葉を、()内の文字指定にしたがって、本文中からぬき出しなさい。

Aさん 「継続性」というのは、一体どういう意味だろう。

「コミュニティから引きはがされてバラバラになった」とあるけれども、インターネットはその点でバラバラにはさせなかった、ということかな。

Bさん 辞書を引いたら、とぎれずに続く、という意味がのっていたよ。この意味を手がかりにして本文から似たような表現をさがすと、「[I] (十字)」ことだとわかるね。

Aさん なるほど。あ、継続性の対義語を見つけたよ。なんだかわかるかな。

Bさん とぎれてしまつて続かないということだよ……。
Aさん そのときだけのことで、すぐ消えてしまうという意味の [II] (三字) が答えだよ。見つかったかな。

問6 [Y]にあてはまる言葉を本文中から五字でぬき出しなさい。

問7 [Z]にあてはまる言葉として最も適切なものを後から選び、記号で答えなさい。

ア 一体感 イ 疎外感
ウ 継続感 エ 束縛感

問8 — ④「ここにこそぼくの不安があります」とあるが、筆者が不安に感じていることとして最も適切なものを後から選び、記号で答えなさい。

ア 現実の世界よりもスマホの世界の方が居心地がよくなり、仲間との身体的なつながりをなくしてしまうこと。

イ スマホの世界に没頭しすぎて、現実の世界とどちらが自分にとってリアルなものかわからなくなってしまうこと。

ウ スマホの世界と同じように、現実の世界も面白くなければやめればよいと考えるようになってしまうこと。

エ 厄介な現実の世界よりも、自分の思い通りになるスマホの世界のほうがリアルティをもってしまうこと。

問9 次の①～④の各文について、本文の内容と照らしあわせて、正しければTを、間違^{まちが}っていればFを書きなさい。

- ① 人間同士でコミュニケーションをとり、信頼をつくり上げるためには、時を共有して継続的に共同作業をすることが大切である。
- ② 人間は言葉をもち、それによって大きな集団をつくることに成功したが、逆に言葉に頼^たりすぎたために、身体でつながっているという感覚をもてなくなってしまった。
- ③ 現代社会では身体的つながりの感覚がもてなくなってしまったが、情報通信技術の発達によって、離れている相手とも継続的に時間を共有することができるようになった。
- ④ 多くの人が集まるスポーツの大会やコンサートなどに積極的に参加して、いろいろな人々と交流することによって信頼関係を築き、共同体を継続させることが重要である。

② 次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。(字数制限のある問いは、句読点とその他の記号も一字と数える)

中学二年生の「私」は家庭の事情で、商店街の中にある母親の実家に引っ越した。引っ越した初日、商店街の古着屋で、ファッションが好きな「私」は素敵なワンピースを見つけた。しかし、店主のおにいさんと話しているうちに、「きみにも、まだ知らないことがあるみたいだね」と言われたことに傷ついて店を飛び出した。次は、翌日、「私」が再び古着屋を訪れた場面である。

「昨日は、きみに失礼なことを言ってしまったって悪かったね。でも、今日、来てくれてよかった。あやまる機会ができたから。そうじゃなきゃ、きみはどこに住んでいるかわからないし、もしかしたら、一生気ままにままだったかもしれない」

そう言うと、おにいさんは「ごめんなさい」と頭を下げるのだった。

家族以外の大人のひとに、こんなに面と向かってあやまられたのは生まれて初めてだ。

① このひとは、私が中学生のガキだなんて、ちっとも思っていなかった。だけど、私は、まだ大人ではない。そう、子どもでもなければ、大人でもない。ただ、同じ「人間」として接してくれているんだ。【ア】

「……私こそ、いきなり飛びだしたりして、ごめんなさい」
私たちは、どちらからともなく、ふふっと笑った。

「今までのいろんな仕事をしたけど、接客は初めてなんだ。今後は、こういうことのないよう、ぼくも、しっかり修業しないとな」

「いろんな仕事……。前の仕事も、洋服にかかわるお仕事だったんですか？」

「あ、んー。まあ、そう、かな」

まただ。

さっきのお客さんと話していたときと同じだ。【イ】

「あの、ワンピース、売れてないって……」

「ああ、そうなんだ」

それ以上、②詮索されなかったことに、Aしたように、おにいさんの顔がぱっと明るくなった。

「奥にしまっている。きみが、また来るように願掛けしてたんだ。あのワンピースがあるかぎり、きみは、またここに来てくれるって思ったから」

「そうですか……」

③嬉しいような、そうじゃないような、複雑な気分。いや、もちろん、嬉しいほうが大きな割合を占めているけど、気がかりなのは……。【ウ】

「私、今、おこづかいに余裕がなくて。④洋服は欲しいけど、いつ買えるかわからないから……」

それに、お父さんとお母さんは別居したばかり。そんななか、新しい洋服をねだってなどいられない。今までは事情がちがうのだ。あらためて、私は、自分をとりまく環境が今までは⑤変わってしまったのだと思い知って、気持ち沈んできた。そんな。絶対、きみに買え、なんて押し売りみたいなことはないよ

おにいさんが言う。

「それに……」

おにいさんは、話すのをやめて、ごほんとききばらいをした。
「こんなことを言ったら、また失礼になっちゃうかもしれない
な」

「……そこまで言われたら、逆に気になります。怒らないから、
教えてください」

私が言うと、おにいさんは「うん」とうなずいた。【E】

「あのワンピースは、たしかに、きみに、すごく似合うと思う。
だけど……。今のきみより、もっと似合うようになると思うん
だ」

「もしかして……。それって、私が、もっと痩せたら、とか？」

少し【C】して言うと、おにいさんはあわてて手を振った。

「ちがうよ！ それは断じてちがう！ それに、ぼくは、^⑤その
ひとが持つ自然な体型を活かしてするスタイリングがいちばんい
いと思ってるんだ。洋服や流行はやりにあわせて、無理してダイエット
や体をいためつけることには、むしろ反対だよ。女のひとが無理
して履はいているハイヒールもね。たしかに脚あしは美しく見えるかも
しれない。だけど、自分にあう靴くつを堂々と履はいているひとは、
もっと美しいと思うよ」

「それなら、どうして……」

おにいさんは、ひと呼吸おくと、ふたたび口をひらいた。

「^⑥今のきみからは、苦しみみたいな叫さけびが聞こえるから」

「えっ……」

⑦ 私の、苦しみ——!?

「ぼくの思い過あやごしかもしれない。自分だって、会ったばかりの
きみに対して、こんなことを思うなんてね。だけど、きみは、
「自分は、こうでないといけない」^⑧って、かたくなになっている

ところがあるんじゃないかって。もっと、こう肩かたの力をぬいて
もいいのに」

「……………」

おにいさんが私に対してなにかを言うたびに、心臓こころの鼓動どうどうが大
きくなっていくようだった。

「自分は、こうでないといけない」

そんなことない、とは言えなかった。だって、私は……。

不仲ふちゆうになってしまった両親れんしんから生まれた私は、誰だれからも愛され
ない。だから、ひとを好きにならない。恋愛れんあいしない。結婚けっこんもしな
い。そう思い続けている。そして、これからも、自分には特に
いいこともない、ゴミのような人間だから……。

それって、まさに、おにいさんが言う「自分は、こうでない
いけない」って決めつけてしまっていることだ。

「さつき、体をいためつけるオシャレには反対って言ったよね」

おにいさんが言って、私はうなずく。

「鏡かがみにうつる姿を見る自分の目や、周りのひとから見たら、その
ひとは、はなやかで、最高たかにオシャレかもしれない。だけど、本
人の内面うちめんが苦しんでいたら、そのオシャレは、[※]だって、ぼ
くは思う」

※……………

おにいさんが言った言葉が、ちくりと胸をさした。

今の私がそうなの？

「だけど……」

おにいさんが、ずっと、私に視線しせんを向けた。見つめられ、心臓
が【D】する。

「きみからは、自分を決めつけたくない、まだあきらめたくな

いって声も聞こえる気がする。だから、もし、きみが自分から動
きだしたそのときは、あのワンピースが、今よりも、もっと似合
うようになると思うんだ」

私は、だめじゃない、ゴミのような人間なんかじゃない、と言
われていたようなかんじだった。

おにいさんは、お店のラックにかかった洋服に触れながら、言
う。

「だから、そのときまで、あのワンピースは、きみには売らな
い」

「えっ……」

「あ、もちろん、そのときがきたら絶対に買えっていうのとはち
がうからね。きみにも、^{せんたく}選択する自由がある」

⑨ 昨日、会ったばかりなのに、このひとは、どうして私のこと
をこんなにかわっているのだろう。それに、いろんなことを言わ
れても、今日は、ちっともいやなかんじはしなかった。学校で先
生にお説教されるのとは、全然ちがう……。それは、今の私だけ
じゃなくて、おにいさんが「未来の私」にまで目を向けていてく
れるからなのかもしれない。私は、ふと、そう思った。

⑩ ……なかなか買いたい物はできないかもしれないけど、また、こ
こに来てもいいですか？」

私は、おにいさんに向かって言った。

(吉田桃子)『はかみたいって言われてもいいよ』①

問1 A } D にあてはまる語として適切なものをそれぞ
れ後から選び、記号で答えなさい。

- ア ガラツと イ グツと ウ ドキツと
エ ムツと オ ホツと

問2 — ①「このひとは、私が中学生のガキだなんて、ちっと
も思っていないかった」とあるが、「私」はなぜこのように考
えたのか。その理由を説明した次の文の X } Z にあ
てはまる言葉を()内の字数指定にしたがって、本文中か
らぬき出しなさい。

X(二字)である店主のおにいさんが、中学生である私
に、Y(六字)として、Z(四字)であやまってきたか
ら。

問3 — ②「詮索」・⑧「かたくな」の本文中での意味として
最も適切なものをそれぞれ後から選び、記号で答えなさい。

②「詮索」

- ア 責任をなすりつけようとする事。
イ 弱点や欠点を聞き出そうとする事。
ウ 細かいことまで知りたがろうとする事。
エ 相手に興味を持って親しくしようとする事。

⑧ 「かたくな」

ア 意地を張って自分の考えを変えようとしないう様子。
イ 世の中のすべてに絶望してあきらめきっている様子。

ウ 相手の言うことを信じられず攻撃的になっている様子。

エ 自分の殻かに閉じこもり、誰とも話をしようとしないう様子。

問4 ——— ③ 「嬉しいような、そうじゃないような、複雑な気分」

とあるが、「私」はなぜこのような気分になったのか。その理由として最も適切なものを後から選び、記号で答えなさい。

ア ワンピースが売れずに残っていたのは嬉しいが、おにいさんとこれから話をしなくてはいけないと思うと気が重いから。

イ おにいさんがワンピースをとっておいでくれたのは嬉しいが、自分にはワンピースを買うお金の余裕がないから。

ウ ワンピースがまだ残っていたのは嬉しいが、お金がないのに服を買いに来たことを知られると怒られると思ったから。

エ おにいさんがワンピースをしまっておいてくれた気持ちは嬉しいが、自分には似合わないと思っていたから。

問5 ——— ④ 「洋服は欲しいけど、いつ買えるかわからないから

……」とあるが、このように言われたときおにいさんはどのようなことを考えていたのか。六十字以内で説明しなさい。その際、「ワンピース」という語句を必ず入れなさい。

問6 ——— ⑤ 「そのひとが持つ自然な体型を活かしてするスタイルリング」と反対の意味の表現を本文中から十二字でぬき出しなさい。

問7 ——— ⑥ 「今のきみからは、苦しみみたいな叫びが聞こえるから」とあるが、「おにいさん」は「私」のことをどのように見ているのか。それを説明した次の文の X Z にあてはまる言葉を()内の字数指定にしたがって、本文中からぬき出しなさい。

X (十四字) と思い、そう Y (四字) て、いろいろなことを Z (四字) ようとしている。

問8 ——— ⑦ 「私の、苦しみ」とあるが、「私」は自分のことをどのような人間だと思いき苦しんでいるのか。それが書かれている段落を本文中から探し、段落の最初の三字を書きなさい。

問9 本文中に二か所ある ※ にあてはまる言葉を、自分で考えてひらがな四字で書きなさい。

問10 — ⑨ 「昨日、会ったばかりなのに、このひとは、どうして私のことをこんなにわかっているのだろう。それに、いろんなことを言われても、今日は、ちっともいやなかんじはしなかった」とあるが、このように感じる理由を「私」はどのように考えているか。最も適切なものを後から選び、記号で答えなさい。

ア おにいさんが「私」の家のことまで知ったうえで、いろいろと助言してくれているから。

イ おにいさんが無理にワンピースを買わせず、「私」に選択する自由があると云ってくれたから。

ウ おにいさんが「私」について、今のことだけではなく、ずっと先のことまで考えてくれているから。

エ おにいさんが学校の先生のようなお説教ではなく、わかりやすい言葉で優しく言ってくれたから。

問11 — ⑩ 「……なかなか面白い物はできないかもしれないけど、また、ここに来てもいいですか？」とあるが、これに対する「おにいさん」の答えはどのようなものと推測できるか。最も適切なものを後から選び、記号で答えなさい。

ア 大歓迎だよ。

イ 今はだめだよ。

ウ 家の人に聞いてごらん。

エ 似合うようになったらね。

問12 本文には、次の一文が省略されている。【ア】～【エ】のうちどこに入れるのが最も適切か。記号で答えなさい。

おにいさんから、その話はしたくない、というような、なにかを避けているような雰囲気を感じとり、私は、ちがう話題をふることにした。

問13 本文の内容として最も適切なものを後から選び、記号で答えなさい。

ア 「私」は、おにいさんが自分を子どもあつかいせず、対等な人間として接してくれたことに感動した。

イ おにいさんは「私」が家や環境の変化で苦しんでいるのを知って、なんとかして元気づけてあげたいと考えた。

ウ 「私」は、人生の全てに絶望していたが、おにいさんと出会って、もっと前向きに生きていこうと決意した。

エ おにいさんは、「私」が似合わないワンピースを着ると、今よりもっと苦しむことになると考え買うのをやめさせた。

三 次の各問いに答えなさい。

(1) 次の——線部のカタカナを漢字に、漢字をひらがなになおしなさい。

- ① ジュウオウ無^{むじん}尽に走り回る。
- ② トウロン会に出席する。
- ③ たゆまぬ努力で成功をオサ^おめる。
- ④ 祖父は養蚕^{ようさん}の仕事をしている。
- ⑤ この山を越^こえるのは至難^{しなん}の業^{わざ}だ。
- ⑥ 決勝戦を前にして血潮^{ちゆうしやう}がたぎる。

(2) 次のA、B、Cにあてはまる漢数字を合計するといくつになるか。その和を漢数字で書きなさい。

- ① A 転^{ぼんこう}八倒 (苦しくて転げ回ること)
二束 B 文 (値段が非常に安いこと)
再三再 C (何度も、たびたび)
- ② 仏の顔も A 度^どまで (温和な人でもたびたびひどいことをされればおこり出す)
人の噂^{うわさ}も B 日 (噂は長く続かず、そのうち忘れられるものだ)
なくて C くれ (だれでも多かれ少なかれくれせがある)

(3) 次の□には同じ部首を持つ二字の熟語が入る。その熟語を書きなさい。

- ① 海の底で暮らす□ 魚の生態を調べる。
- ② この作品は、芸術的に高い□があると言われている。
- ③ お正月は家族で□にお参りに行く予定だ。
- ④ おじは□会社でトラックの運転手をしている。
- ⑤ ぼくたちの班は、ホテルの三階の□にとまった。

(4) 次のことわざ・故事成語と同じ意味のものを後から選び、それぞれ記号で答えなさい。

- ① さるも木から落ちる
- ② のれんに腕押し
- ③ 弱り目に祟り目
- ④ 虻蜂取らず
- ⑤ 医者の不養生

- ア 取らぬ狸の皮算用
- イ 泣き面に蜂
- ウ 弘法も筆のあやまり
- エ 二兎を追う者は一兎をも得ず
- オ 紺屋の白袴
- カ 糠に釘

四 次の各問いに答えなさい。

(1) 次の——線部の言葉と同じ意味用法の言葉をそれぞれ後から選び、記号で答えなさい。

① 明日は雨になりそうだ。

ア 祖母は元気でいるそうだ。

イ 友だちと一緒に妹はとても楽しそうだ。

ウ 荷物は午後に届くそうだ。

エ 彼女は何も知らないそうだ。

② 先生が教室で話される。

ア ふるさとのことがなつかしく思い出される。

イ 着物を自分で着られるようになった。

ウ 暗いので、帰られるときには気をつけてください。

エ 夜道でぬかるみに足をとられる。

③ これは私のもつてきた本ではない。

ア そんな話は聞きたくない。

イ つまらないものですが、どうぞ。

ウ 借りてきた本を読まないで返した。

エ 泣いていないでちゃんと話しなさい。

(2) 次の文中の□の言葉が直接かかる言葉をそれぞれ選び、記号で答えなさい。

① □の ㉞白い ㉟家は、㊱私の ㊲祖母の ㊳ものだ。

② ㉞母は □いつか ㉟外国に ㊱旅行に ㊲行きたいと
㊳言って ㊴かいる。

③ □ついに ㉞何年も ㉟待ちに ㊱待った ㊲この ㊳日
が ㊴来た。

以上で問題は終わります。

2021年度 入試向け
桃山学院中学校 プレテスト第1回 問題

算 数

【50分・150点】

注 意 事 項

- 1 問題は1ページから5ページまであります。
- 2 解答はすべて解答用紙に記入しなさい。
- 3 円周率は、3.14とします。
- 4 「開始」の合図があるまで問題用紙は開いてはいけません。
- 5 受験番号と名前を解答用紙と問題用紙に正しく記入しなさい。
- 6 計算機能付き腕時計・携帯電話は使用禁止です。
- 7 「終了」の合図で鉛筆を置き、監督の先生の指示に従いなさい。

| | 受 験 番 号 | 名 前 |
|---|---------|-----|
| P | | |

1 次の にあてはまる数を答えなさい。

(1) $37 + (135 + 25 \times 18) \div 45 = \text{$

(2) $17 \times 16 \times 15 - 16 \times 15 \times 14 = \text{$

(3) $1.5 - \frac{1}{3} \times (\text{} - 2.5) = \frac{3}{4}$

(4) $0.01\text{t} + 25.6\text{kg} - 300\text{g} = \text{ kg}$

2 次の問いに答えなさい。

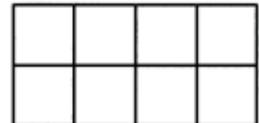
(1) りんごとみかんとかきが合わせて50個あります。りんごはみかんより5個少なく、かきはりんごより6個少ないとき、りんごはいくつありますか。

(2) 空のやかんに水を満たすのに、コップAだけで入れると20杯、コップBだけで入れると16杯必要です。このやかんに空の状態からコップAで5杯水を入れた後、コップBで水を入れると何杯でやかんに水が満たされますか。

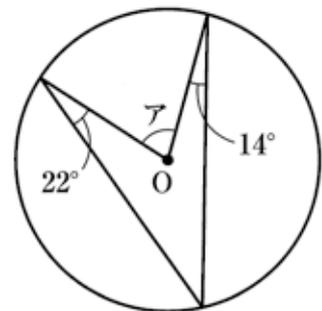
(3) 兄と弟のはじめの所持金の比は3:2でしたが、2人とも1000円ずつ使ったところ、残ったお金の比は7:4になりました。兄のはじめの所持金は何円ですか。

(4) 2けたの整数AとBがあります。その2つの数の最大公約数は9で、最小公倍数は135です。このとき、A、Bの和はいくつですか。

(5) 右の図は、正方形をたてに2個、横に4列ならべて作った長方形です。この中に長方形は正方形をふくめていくつありますか。



(6) 右の図で、点Oは円の中心です。アの角の大きさは何度ですか。



- 3** 下の表は、25人の生徒に行ったテストの結果を表したものです。問題はA、B、Cの3問で、Aが1点、Bが2点、Cが3点の6点満点になっています。3問のうち、1問も正解しなかった生徒はおらず、1問だけ正解した生徒は7人、平均点は3.6点でした。このとき、次の問いに答えなさい。

| | | | | | | |
|----|---|---|---|---|---|---|
| 得点 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 |
| 人数 | 2 | 3 | ア | イ | 4 | 3 |

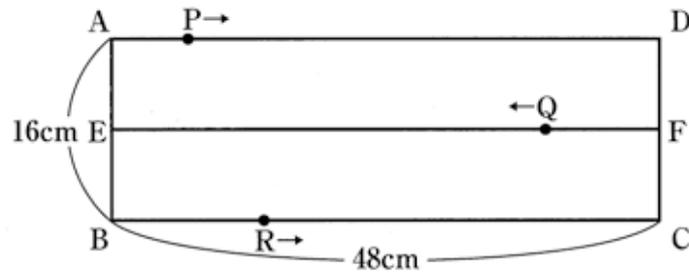
- (1) 表のアにあてはまる数はいくつですか。
- (2) Aを正解した生徒は何人ですか。

4 下の分数は、あるきまりにしたがって並んでいます。このとき、次の問いに答えなさい。

$$\frac{1}{4}, \frac{1}{8}, \frac{3}{8}, \frac{1}{12}, \frac{3}{12}, \frac{5}{12}, \frac{1}{16}, \frac{3}{16}, \frac{5}{16}, \frac{7}{16}, \frac{1}{20}, \dots\dots$$

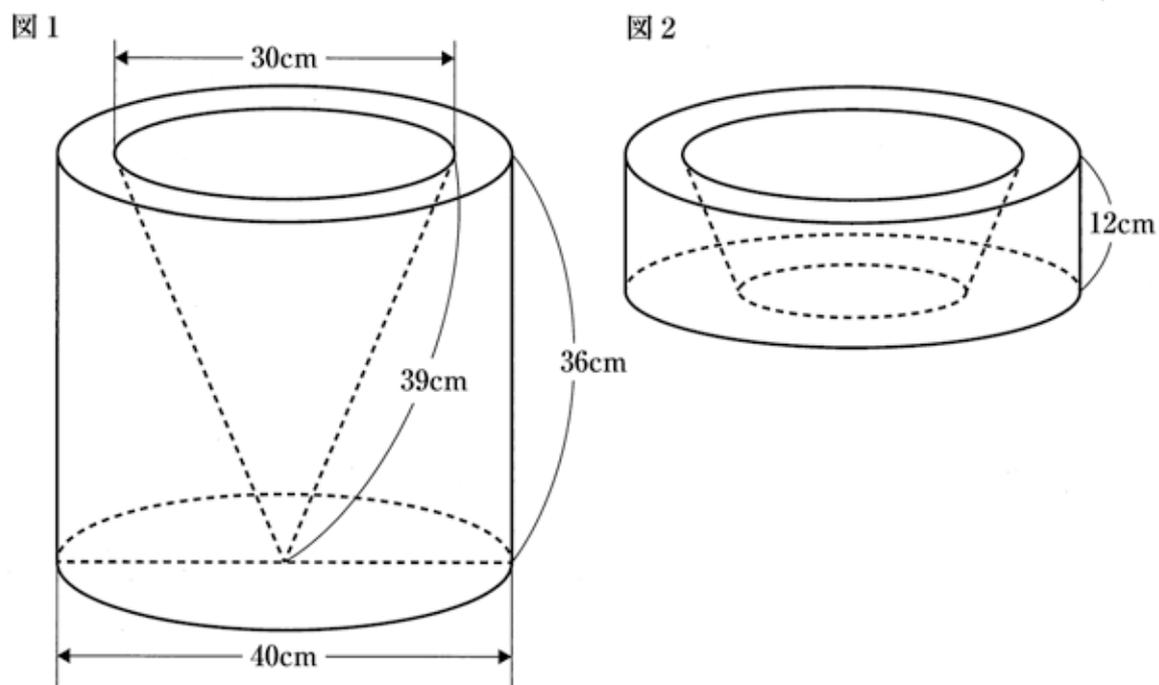
- (1) 50 番目の数はいくつですか。
- (2) 1 番目から 50 番目までの数をすべて加えるといくつになりますか。

- 5 下の図のような、長方形 ABCD があります。点 E, F はそれぞれ辺 AB, DC のまん中の点で、点 P は辺 AD 上を点 A から D まで毎秒 2cm, 点 Q は辺 EF 上を点 F から E まで毎秒 3cm, 点 R は辺 BC 上を点 B から C まで毎秒 4cm の速さで動きます。点 P, Q, R が同時に出発するとき、次の問いに答えなさい。



- (1) 3 点 P, Q, R が出発してから 2 秒後の三角形 PQR の面積は何 cm^2 ですか。
- (2) 三角形 PQR の面積がはじめて 120cm^2 になるのは何秒後ですか。

- 6 図1のような，円柱から円すいをくりぬいた形の立体があります。この立体を高さ24cmのところて底面と平行な面で切り取ると，切り口より上の部分は図2のような立体になりました。このとき，次の問いに答えなさい。



- (1) 図1の立体の体積は何 cm^3 ですか。
- (2) 図2の立体の体積は何 cm^3 ですか。

以上で問題は終わりです。

2021 年度 入試向け

桃山学院中学校 第1回プレテスト

解答と配点

目 次

解 答

1 国語(50分・150点)……………P. 1

2 算数(50分・150点)……………P. 1

配 点 ……………P. 2

解 答

国 語

- 一 問1 同じよ〜うこと
 問2 A ア B オ 問3 ア 問4 ウ
 問5 I 絶えずつながっている II 一過性 問6 時間を共有
 問7 イ 問8 エ 問9 ① T ② T ③ F ④ F
- 二 問1 A オ B ア C エ D ウ
 問2 X 大人 Y 同じ「人間」 Z 頭を下げ
 問3 ② ウ ⑧ ア 問4 イ
 問5 (例) ワンピースを絶対買えという押し売りみたいなことはしないし、今よりもっと似合うようになってから買ってほしいということ。(58字)
 問6 体をいためつけるオシャレ
 問7 X (例)自分は、こうでないといけない Y 決めつけ Z あきらめ
 問8 不仲に 問9 (例)にせもの 問10 ウ 問11 ア
 問12 【イ】 問13 ア
- 三 (1) ① 縦横 ② 討論 ③ 収 ④ ようさん ⑤ しなん ⑥ ちしお
 (2) ① 十四 ② 八十五
 (3) ① 深海 ② 価値 ③ 神社 ④ 運送 ⑤ 客室
 (4) ① ウ ② カ ③ イ ④ エ ⑤ オ
- 四 (1) ① イ ② ウ ③ ア
 (2) ① ① ② ⑤ ③ ㉞

算 数

- 1 (1) 50 (2) 720 (3) $4\frac{3}{4}$ (4) 35.3
- 2 (1) 17個 (2) 12杯 (3) 4500円 (4) 72
 (5) 30個 (6) 72度
- 3 (1) 8 (2) 16人
- 4 (1) $\frac{9}{40}$ (2) $11\frac{7}{8}$
- 5 (1) 288cm^2 (2) $5\frac{1}{2}$ 秒後
- 6 (1) 36738cm^3 (2) 9106cm^3

配 点

国 語

- | | | |
|---|-----------|-----------|
| 一 | 問 1…4 点 | 問 2…各 2 点 |
| | 問 3…4 点 | 問 4…4 点 |
| | 問 5…各 4 点 | 問 6…4 点 |
| | 問 7…4 点 | 問 8…4 点 |
| | 問 9…各 4 点 | |

合計 52 点

- | | | |
|---|-----------|-----------|
| 二 | 問 1…各 2 点 | 問 2…各 2 点 |
| | 問 3…各 2 点 | 問 4…4 点 |
| | 問 5…12 点 | 問 6…4 点 |
| | 問 7…各 2 点 | 問 8…4 点 |
| | 問 9…4 点 | 問 10…4 点 |
| | 問 11…4 点 | 問 12…4 点 |
| | 問 13…4 点 | |

合計 68 点

- 三 (1)・(2)・(3)・(4)…各 1 点

合計 18 点

- 四 (1)・(2)…各 2 点

合計 12 点

算 数

- | | | |
|---|-------|---------|
| 1 | 各 8 点 | 合計 32 点 |
| 2 | 各 8 点 | 合計 48 点 |
| 3 | 各 8 点 | 合計 16 点 |
| 4 | 各 9 点 | 合計 18 点 |
| 5 | 各 9 点 | 合計 18 点 |
| 6 | 各 9 点 | 合計 18 点 |

2021年度入試向け 第1回プレテスト
解説

1 計算問題

(1) $37 + (135 + 25 \times 18) \div 45 = 37 + (135 + 450) \div 45 = 37 + 585 \div 45 = 37 + 13 = 50$

(2) $17 \times 16 \times 15 - 16 \times 15 \times 14 = 16 \times 15 \times (17 - 14) = 16 \times 15 \times 3 = 240 \times 3 = 720$

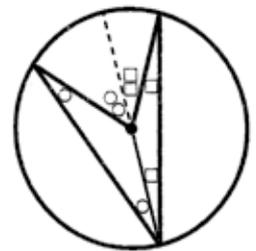
(3) $1.5 - \frac{1}{3} \times (\square - 2.5) = \frac{3}{4}, \frac{1}{3} \times (\square - 2.5) = 1.5 - \frac{3}{4} = \frac{3}{4}, \square - 2.5 = \frac{3}{4} \div \frac{1}{3} = \frac{9}{4}$
 $\square = \frac{9}{4} + 2.5 = 4\frac{3}{4}$

(4) $0.01t + 25.6kg - 300g = 10kg + 25.6kg - 0.3kg = 35.3kg$

2 小問集合問題(1) かきを基準にすると、りんごは 6 個、みかんは、 $6 + 5 = 11$ (個)多い。すべてかきにそろえたときの合計が、 $50 - (6 + 11) = 33$ (個)だから、かきは、 $33 \div 3 = 11$ (個)、りんごは、 $11 + 6 = 17$ (個)(2) コップ A1 杯はやかんの $\frac{1}{20}$ だから、A で 5 杯水を入れた後に入れる水の量はやかんの、 $1 - \frac{1}{20} \times 5 = \frac{3}{4}$ コップ B1 杯はやかんの $\frac{1}{16}$ だから、 $\frac{3}{4} \div \frac{1}{16} = 12$ (杯)(3) はじめと後で 2 人の所持金の差は変わらない。兄のはじめの所持金は差の、 $\frac{3}{3-2} = 3$ (倍)、兄の残りのお金は差の、 $\frac{7}{7-4} = \frac{7}{3}$ (倍)にあたるから、使った 1000 円は差の、 $3 - \frac{7}{3} = \frac{2}{3}$ (倍)にあたる。差は、 $1000 \div \frac{2}{3} = 1500$ (円)、兄のはじめの所持金は、 $1500 \times 3 = 4500$ (円)(4) A と B の最大公約数は 9 であるから、A は $9 \times \square$ 、B は $9 \times \triangle$ (\square と \triangle は 1 以外に公約数をもたない)と表され、最小公倍数は 135 であるから、 $9 \times \square \times \triangle = 135$ 、 $\square \times \triangle = 135 \div 9 = 15$ $15 = 1 \times 15$ 、 3×5 で A と B が 2 けたになるのは 3×5 のときだから、A と B の和は、 $9 \times 3 + 9 \times 5 = 72$ (5) たて \times 横の大きさで分けると、 1×1 が 8 個、 1×2 が 6 個、 1×3 が 4 個、 1×4 が 2 個、 2×1 が 4 個、 2×2 が 3 個、 2×3 が 2 個、 2×4 が 1 個で全部で 30 個

(6) 右の図のように、中心から半径をひくと 2 つの二等辺三角形にわかれ、同じ印をつけた角の大きさはそれぞれ等しい。

$$\text{ア} = 22^\circ \times 2 + 14^\circ \times 2 = 72^\circ$$

**3** 平均に関する問題(1) 得点が 3 点と 4 点の生徒の人数の合計は、 $25 - (2 + 3 + 4 + 3) = 13$ (人) 得点が 3 点と 4 点の生徒の点数の合計は、 $3.6 \times 25 - (1 \times 2 + 2 \times 3 + 5 \times 4 + 6 \times 3) = 44$ (点) 得点が 3 点の生徒の人数は、 $(4 \times 13 - 44) \div (4 - 3) = 8$ (人)(2) 1 問だけ正解した 7 人のうち、得点が 1 点の 2 人と 2 点の 3 人を除いた残りの、 $7 - (2 + 3) = 2$ (人)は C だけを正解して得点が 3 点の生徒だから、A と B の 2 問を正解して得点が 3 点の生徒は、 $8 - 2 = 6$ (人) 他に A を正解したのは得点が 1 点、4 点、6 点の生徒だから、A を正解した生徒は全部で、 $2 + 6 + (13 - 8) + 3 = 16$ (人)

4 規則性の問題

$$\textcircled{1} \quad \textcircled{2} \quad \textcircled{3} \quad \textcircled{4}$$

$$\frac{1}{4} \left| \frac{1}{8}, \frac{3}{8} \right| \frac{1}{12}, \frac{3}{12}, \frac{5}{12} \left| \frac{1}{16}, \frac{3}{16}, \frac{5}{16}, \frac{7}{16} \right| \frac{1}{20}, \dots$$

(1) 上のように区切ってグループに分けると、50番目は、 $50=1+2+3+4+5+6+7+8+9+5$ より⑩グループの5番目になる。分母は、 $4 \times 10 = 40$ 、分子は5番目の奇数の9だから、 $\frac{9}{40}$

(2) ①グループの和は $\frac{1}{4}$ 、②グループの和は、 $\frac{1}{8} + \frac{3}{8} = \frac{2}{4}$ 、③グループの和は、 $\frac{1}{12} + \frac{3}{12} + \frac{5}{12} = \frac{3}{4}$ 、
……⑨グループの和は $\frac{9}{4}$ だから50番目までの和は、

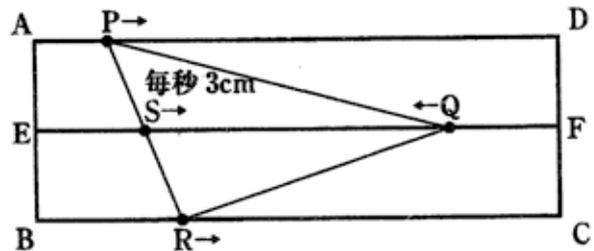
$$\frac{1}{4} + \frac{2}{4} + \frac{3}{4} + \frac{4}{4} + \frac{5}{4} + \frac{6}{4} + \frac{7}{4} + \frac{8}{4} + \frac{9}{4} + \frac{1}{40} + \frac{3}{40} + \frac{5}{40} + \frac{7}{40} + \frac{9}{40} = \frac{95}{8} = 11\frac{7}{8}$$

5 平面図形

(1) PとRを結んだ直線とEFの交点をSとすると点Sは毎秒、 $(2+4) \div 2 = 3(\text{cm})$ で動く。

出発してから2秒後のSQは、 $48 - (3+3) \times 2 = 36(\text{cm})$ 三角形PQRの面積は、
 $SQ \times AE \div 2 + SQ \times BE \div 2 = SQ \times (AE + BE) \div 2 = 36 \times 16 \div 2 = 288(\text{cm}^2)$

(2) 三角形PQRの面積が 120cm^2 になるのはSQが、 $120 \times 2 \div 16 = 15(\text{cm})$ のときである。
SとQは1秒間に、 $3+3=6(\text{cm})$ 近づくから、 $(48-15) \div 6 = 5\frac{1}{2}$ (秒後)



6 立体図形

(1) 底面の半径が、 $40 \div 2 = 20(\text{cm})$ 、高さ36cmの円柱の体積から、底面の半径が、 $30 \div 2 = 15(\text{cm})$ 、高さ36cmの円すいの体積をひいて求める。

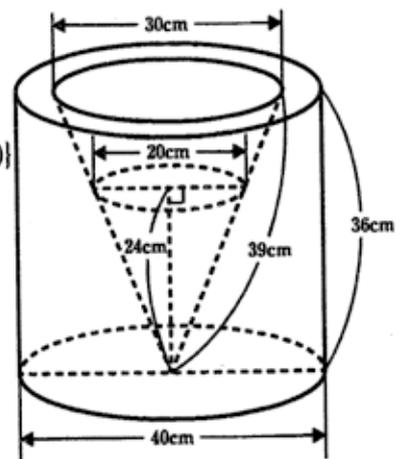
$$20 \times 20 \times 3.14 \times 36 - 15 \times 15 \times 3.14 \times 36 \times \frac{1}{3}$$

$$= (14400 - 2700) \times 3.14 = 36738(\text{cm}^3)$$

(2) 図2の立体の体積は、

$$(\text{底面の半径 } 20\text{cm, 高さ } 12\text{cm の円柱}) - \{(\text{底面の半径 } 15\text{cm, 高さ } 36\text{cm の円すい}) - (\text{底面の半径 } 10\text{cm, 高さ } 24\text{cm の円すい})\}$$

$$= 20 \times 20 \times 3.14 \times 12 - \left\{ \left(15 \times 15 \times 3.14 \times 36 \times \frac{1}{3} \right) - \left(10 \times 10 \times 3.14 \times 24 \times \frac{1}{3} \right) \right\} = 2900 \times 3.14 = 9106(\text{cm}^3)$$



二〇二二年度 入試向け プレテスト第一回 国語 解説

一 説明的文章

問1 文章中の言葉の意味の理解に関する問題です。――①「同調する」の2行後に『同調する』というのは「とあります。しかし、この後に書かれている「たとえば、ダンスを踊ったり歌を歌ったり、スポーツをしたり、あるいは「一緒に掃除をしたり」という部分は、「同じように身体を動かしたり」の例です。そこで、例の部分は省いて考えます。すると、「同じように身体を動かしたり調子を合わせたりしながら共同作業をするということ」が、ちょうど三十七字ですので、設問の指定通り、最初と最後の三字の「同じよ」「う」とを答えます。

問2 接続語を選ぶ問題です。□の前後の内容に着目して、正しいものを選びましょう。Aの前の段落では、「言葉をもった人間は、言葉で表現しなければ納得できなくなっている、言葉をもったからこそ人間は集団を拡大できた、という内容が書かれています。そしてAの後では、「言葉で表現できるものはごく一部にすぎず」と続いています。つまり、Aの前で述べていたよさを、Aの後で否定しているため、Aには逆接の意味を持つ「しかし」があてはまります。Bの前の段落では、「言葉によって、お互いがつながっているという感覚をもつことが難しくなっていました」とあり、Bの後では、「人類が何百万年もかけてつくり上げてきた方法が崩壊しかけています」とあります。Bの前で述べていることを発展させた内容が、Bの後で述べられていますので、Bには添加の意味を持つ「さらに」があてはまります。

問3 内容理解の問題です。Aは、――②の3行前に「日々、お互いの存在を感じ合うことで、仲間として認識する」と述べられている部分がありますので、適切です。イは「日々、身体を接触させて確認しないと……認識がもてない」という選択肢ですが、その内容は、――②の4行前に「必ずしも、文字通り『身体を接触させる』ということではなく」と否定されていますので、適切ではありません。ウの「群れを離れたサルに仲間として接する」ということやエの「味方なのか敵なのか」ということは、どちらも本文中では述べられていないため、適切ではありません。

問4 内容理解の問題です。Xの前に「逆にいえば」と書かれていることを手がかりに考えます。「逆にいえば」とは、その前に述べたことと同じ内容を、違う言い方で述べるとなるかということですが、この前の文では「頭の中では言葉を通して仲間とつながっているも、身体がつかっている感覚が得られない」と書かれていますから、これをそのまま逆にいうと、「身体がつかっている感覚は得られないけれども、頭の中では言葉を通して仲間とつながっている」となります。このことをふまえてそれぞれの選択肢が適切であるかどうかを考えます。Aは「仲間との身体がつかっているも」の部分の違いです。イは「身体がつかっているにこだわってしまう」が違います。ウは「身体でつかっているを得ていない」からこそ、つながっていない部分である「言葉にこだわってしまう」と考えられるので適切です。エは「言葉でのつながりが無いために」が違います。

問5 文章中の言葉の意味の理解の問題ですが、会話文中の□にあてはまる言葉を本文中からぬき出すと

いう特徴的な出題形式となっています。会話の内容をよく読み、何が問われているのかを明確にしてから考えましょう。Aさんが「継続性」というのは、一体どういう意味だろう、それに対してBさんが「とぎれずに続く」という意味を「手がかりにして本文から似たような表現をさがすと」と答えていることから、Iには、「とぎれずに続く」と同じ意味の表現を本文から十字でさがしてあげればよいということがわかります。注意深く本文を読むと「絶えずつながっている」という表現を、——③「継続性」の次の行に見つけられます。この「絶えず」は「とぎれずに」と似たような意味であり、指定通りの十字ですから、この「絶えず」が「絶えず」を答えます。また、Aさんが「継続性の対義語を見つけた」と言った後に、「そのときだけのことで、すぐ消えてしまう」という意味のIIが答えだと述べています。よって、IIには「継続性の対義語」であり、「そのときだけのことで、すぐ消えてしまう」という意味の三字の表現を本文中からさがして答えます。「継続性」の対義語ですから、「〇〇性」が答えではないかと想像し、注意深く本文を読みます。すると、2ページ目の下段2行目に「一過性」、2ページ目下段中央あたりと、終わりから2行目に「可能性」という言葉が見つかります。このうち、「そのときだけのことで、すぐ消えてしまう」と意味を持つのは「一過性」ですから、IIを答えます。

問6 内容理解の問題です。まずYを含む文とその後の文から、「Yしている」というのは、「自分の都合で続ける」ことができない、いつか終わる感覚であることがわかります。なぜ、自分だけの都合で続けられず、いつか終わってしまうのかについては、Yの前の文で「現実というのは、自分の時間であるとともに相手の時間でもあるからだと述べられています。この「時間」を手がかりにYにあてはまる言葉を本文中からさがすと、この文章の冒頭に「同じ時間を共有」という言葉が見つかります。設問の指定は五字ですから、この「時間を共有」の五字を答えます。

問7 内容理解の問題ですが、語句の知識も問われる問題です。Zを含む文は、「身体をつなぐ代替にはなっておらず、逆にZをつくる結果となっています」とあります。「代替」とは「代わりのもの」という意味ですから、Zには、「身体をつなぐものの代わりになることができる」ということができない、つまり「つながれない」という意味の言葉があてはまります。したがって、仲間外れでいる感覚という意味の「疎外感」が適切です。

問8 内容理解の問題です。本文全体の内容をふまえて、筆者の主張を読み取ります。——④が「ここにこそ」と表現されていることに着目すると、——④の直前の内容が「ぼくの不安」であることがわかります。この直前には「自分が操作できるスマホの世界がリアルになり、スマホ以外の現実が二の次になってしまいう可能性はある」と述べられています。この部分を言いかえている選択肢を見つめます。Aは「現実の世界よりもスマホの世界の方が居心地がよくなり」の部分はいよいのですが、「仲間との身体的なつながりをなくしてしまふこと」の部分は、「ぼくの不安」として述べられている「自分が操作できるスマホの世界がリアルになり、スマホ以外の現実が二の次になってしまふ可能性はある」の部分からは読み取れません。よって、最も適切な選択肢とは言えません。Iは「どちらが自分にとってリアルなものかわからなくなってしまう」の部分が、適切ではありません。Uは「現実の世界も面白くなければやめればいい」の部分が違っています。Eは「自分の思い通りになるスマホの世界」という部分は「自分が操作できるスマホの世界」と合致し、Eは「スマホの世界のほうがリアリティをもってしまふ」の部分は「スマホの世界がリアルになり」の部分と合致しますので、最も適切であると言えます。

問9

本文の内容を理解して、それぞれの文の正誤を考える問題です。①～④の文が、それぞれ、本文中のどの部分に対応しているかをさがし、正誤を考えるようにするとよいでしょう。①はこの文章の冒頭に書かれた部分の内容についての文です。この文章の最初の段落に①の内容が書かれています。そして、そのことが「大事」であると、次の段落に書かれています。よって①の内容は正しいと判断できます。②は、1ページ目の終わりから2ページ目にかけて「言葉をもったからこそ集団サイズを大きくできた一方で、その言葉によって、お互いがつながっているという感覚をもつことが難しくなってしまう」と述べられている内容と一致します。よって、②の内容は正しいと判断できます。③は2ページ目上段に書かれた内容についての文です。③の「離れている相手とも継続的に時間を共有することができるようになった」という部分は、2ページ目上段中央あたりに述べられている「スマホを通じたコミュニケーションでは……感じることはできません」、その段落の終わりに述べられている「それは、自分だけの時間だからです」の部分と矛盾します。よって③は間違っています。④は2ページ目下段の1行目からの段落で書かれている内容についての文です。④には「スポーツの大会やコンサートなどに積極的に参加」することが「重要である」とありますが、2ページ目下段4行目に「そのつながりはその場限りです」「共同体を継続させる大きな効果はもたせません」と述べられています。よって④は間違っています。

三 文学的文章

問1

様子などをくわしく説明する言葉に関する問題です。Aの後では、「おにいさんの顔がぱっと明るくなった」とあります。A「したように」「明るくなった」のですから、Aには、「ああよかった」という意味のオ「ホッと」があてはまります。Bは、「自分をとりまく環境が今まではB変わってしまった」という部分で使われています。環境が変わるときに使われる言葉はA「ガラツと」です。Cは、「それって、私が、もつと痩せたら、とか？」という私の言い方に使われています。その後で、おにいさんが「あわてて手を振つて」「ちがうよ！」と言っていることから、ここには、私が自分を悪くして言ったということを表すエ「ムツと」があてはまります。おにいさんは、ムツとした私の様子を見て、「ちがうよ！」と「あわてて」否定したのです。Dは「心臓がDする」という部分で使われています。また、その理由として、「見つめられ」とありますから、ここには心臓が大きく鼓動したというウ「ドキツと」があてはまります。

問2

登場人物の心情理解の問題です。主人公「私」の心情の理由を、前後の内容から考えます。――①「このひとは、私が中学生のガキだなんて、ちっとも思っていなかった」の「このひと」とは「おにいさん」のことです。「おにいさん」は「大人」ですが、私を「中学生のガキ」としてあつかうのではなく「同じ人間」として接してくれたのです。それは、「おにいさん」が中学生の私に対して「『みんなさい』と頭を下げ」たことから、私は感じました。このことをふまえて、設問の指示通りに私が――①のように考えた理由を説明すると、**大人である店主のおにいさんが、中学生である私に、同じ「人間」として、頭を下げてあやまってきたから、**となります。よってXは「大人」、Yは「同じ「人間」、Zは「頭を下げ」があてはまります。

問3

語句の本文中での意味を答える問題です。語句の意味が直接わからない場合は、語句が使われている前後

の文脈から意味を推察します。——②「詮索」は、「細かいことまで知ろうとすること」という意味です。よって、ウが正解です。私は「前の仕事も、洋服にかかわるお仕事だったんですか？」とおにいさんにたずねましたが、おにいさんは「あ、んー。まあ、そう、かな」とはぐらかしています。その様子を見た私は、「あの、ワンピース、売れてないって……」と、おにいさんの前の仕事についての話から話題を変えました。するとおにいさんは、「それ以上、詮索されなかった」ので、「顔がぱっと明るく」なりました。こういった文脈からも、「詮索」の意味は、ウ「細かいことまで知らうとすること」であると判断することができます。——⑧「かたくな」には、「意地を張って自分の考えを変えようとしないう様子」という意味があります。よって、アが正解です。本文では、『自分は、こうでないといけない』ってかたくなになつて「自分」というように使われています。「自分は、こうでないといけない」と考えることは、「自分の意見や主張を変えようとしないう様子」、つまり「意地を張って自分の考えを変えようとしないう様子」と言えますので、このことからアが正しいと判断することができます。

問4 登場人物の心情理解の問題です。主人公「私」の心情の理由を、前後の内容から考えます。——③「嬉しいような、複雑な気分」になっている理由はどこにあるのかを考えます。——③のすぐ後の文の終わりに「気がかりなのは……」とある表現は、私の「複雑な気分」を表しています。そして、その後、私は「おごづかいに余裕がなくて」と口にしていきます。この「おごづかいに余裕がなくて」が「気がかり」の理由だとわかります。こういったことを考えて正しい選択肢を選びます。この選択肢は、表現は様々ですが、「嬉しく感じた理由」については、すべて「ワンピースが残っていたから」という点で一致しています。つまり、選択肢の後半部分が問題になります。アは「おにいさんとこれから話をしなくてはいけないと思う」と気が重いから」の部分が本文の私からは感じられず、間違っています。イは「自分にはワンピースを買うお金が足りないから」の部分が、本文の内容と一致していますので、正しい選択肢です。ウは「怒られると思ったから」の部分が、私を感じているおにいさんの人物像から外れているので、違っています。エはこの時点では、私はワンピースが自分には似合わないとは思っていないため、違っています。

問5 登場人物の心情理解の問題です。この文章は「私」の視点で書かれているため、おにいさんの考えていたことは、おにいさんの言動から推察します。——④と私が言った後、おにいさんは「絶対、きみに買え、なんて押し売りみたいなことはしない」と述べています。そして、「あのワンピースは、たしかに、きみにすごく似合うと思う。だけど……。今のきみより、もっと似合うようになると思う」と述べます。「今のきみより、もっと似合うようになる」というのは、「今は、ワンピースを買ってほしくない、もっとそのワンピースが似合うようになってから買ってほしい」という意味です。このような発言の裏には、「私」に「自分は、こうでないといけない」という考えから自由になってほしいというおにいさんの思いがあるので、これらのことをふまえて六十字以内にまとめます。

別解例：自分はこうでないといけないという考えにしばらくは自由になれば、今よりもワンピースが似合うようになるといいこと。

問6 内容理解の問題です。——⑤の内容に着目します。「そのひとが持つ自然な体型を活かしてするスタイルン

グ」とは、体型に適したスタイリング（＝整った服装）をすることなので、その反対の内容を読み取りましょう。おにいは、⑤のすぐ後で「洋服や流行（流行）にあわせて、無理してダイエットや体をいためる

けることには、むしろ反対」と述べています。この部分はおおむね⑤の反対の内容を表しているので、この内容をふまえた服装をさがしましょう。すると、7ページ目下段中央あたりに「体をいためるオシヤレ」という表現を見つけることができます。「オシヤレ」という言葉は「スタイリング」という言葉と似たような意味がありますし、「体をいためる」ことは、「自然な体型を活かす」とことは真逆の内容だと言えるため、この「体をいためるオシヤレ」の十二字をぬき出して答えます。

問7

登場人物の心情理解の問題です。問5と同じように、おにいが「私」をどのように見ているのかは、おにいの言動から推察します。おにいは⑥「今のきみからは、苦しみみたいな叫び（叫び）が聞こえるから」と言った後、「きみは、『自分は、こうでないといけない』ってかたくなになっている」と述べています。まず、この部分がおにいが「私」をどのように見ているかが書かれている部分です。そして、7ページの終わりの部分では、「きみからは、自分を決めつけたくない、まだあきらめたくないって声も聞こえる気がする」と述べています。つまり、今の「私」は「自分を決めつけている」「あきらめている」とおにいは見ているということです。このことをふまえると、Xは「自分は、こうでないといけない」、Yは「決めつけ」、Zは「あきらめ」があてはまるとわかります。

問8

内容理解の問題です。問われていることが書かれている段落をさがします。設問には「自分のことをどのような人間だと思いつけるのか」が書かれている段落とあります。この「どのような人間」という部分が手がかりになります。そう考えて本文を注意深く読むと、「ヨミのような人間」という表現が7ページ下段中央あたりに見つかります。この段落は「不仲になってしまった両親から生まれた私は、誰からも愛されない。」という文で始まり、「ヨミのような人間だから……。」で終わります。この段落に書かれている内容は、「すべて「私」が自分自身をどのようにとらえているかについてですから、この段落の最初の三字「不仲に」をぬき出して答えます。「ヨミのような人間」と書かれた場所はもう一か所、8ページ上段の4行目にありますが、「こちらは「ヨミのような人間なんかじゃない、と」言われているようなかんじだった」とあるように、おにいの発言に対する「私」の感想ですので、設問で問われていることとは違います。

問9

内容理解の問題です。前後の内容から ※ にあてはまる言葉を考えます。「そのオシヤレは、※ だつて、ぼくは思う」とあることから、※ には、「そのオシヤレ」に対するおにいのとらえ方を表す言葉があてはまることわかります。そして、「そのオシヤレ」とは、「鏡にうつる姿を見る自分の目や周りのひとから見たら」「はなやかで、最高にオシヤレ」であるものの、実は「本人の内面が苦しんで」いる「オシヤレ」です。そういった「オシヤレ」のことを、おにいは ※ だと考えているのです。また、その言葉は、「ちくちくと」「私」の「胸をさし」ています。こういったことから、※ には、否定的なマイナスイメージの語句が入るとわかります。ひらがな四字のマイナスイメージの言葉はいろいろと考えられますが、はなやかで、最高にオシヤレに見えて実はそうではないオシヤレを指していると考えれば、そのオシヤレは本当のものではない、つまり「にせもの」なのです。この「にせもの」の四字が、※ にあてはまる語句であると考えられます。

別解例：いんちき、まやかし、げんそう、しつばい、さっぱり、むりやり、ひんそう、さいてい など

問10

登場人物の心情理解の問題です。主人公「私」の心情の理由を、前後の内容から考えます。——⑨のように「私」が感じた理由については、——⑩の1行後に「それは、今の私だけじゃなくて、おにいさんが『未来の私』にまで目を向けていてくれるからなのかもしれない」と書かれています。このことが書かれている選択肢をさがします。アは「おにいさんが『私』の家のことまで知ったうえで」の部分、本文からは読み取れないため違います。イの「おにいさんが無理にワンピースを買わせず、『私』に選択する自由があると云ってくれた」については、本文の内容とは一致しますが、そのことは、ここで「私」が「ちつともいやなかんじはしなかった」と感じた理由ではないため、適切ではありません。ウは、——⑩のように「私」が感じた理由が書かれた部分と内容が一致しますので、適切です。エは「わかりやすい言葉で優しく」という部分が本文には書かれていない上、「私」が「ちつともいやなかんじはしなかった」と感じた理由とも言えないため、適切ではありません。

問11

登場人物の心情理解の問題です。おにいさんは「そのときまで、あのワンピースは、きみには売らない」と云っていますが、店に来ない方がいいとは、一度も云っていませんし、他の服を売らないとも言っていません。また、「会ったばかりの」「私」に対して、親身になってアドバイスをしているところから、おにいさんは「私」のことが気になっているとも考えられます。そしておにいさんのアドバイスを聞いた上で、「私」は「なかなか買物物ではない目的で来たいということが、おにいさんに会いに来たいという意味であることはあります。買物物ではない目的で来たいということが、おにいさんに会いに来たいという意味であることはおにいさんにもわかります。このように考えていくと、そこまでアドバイスをした相手に対して、「来てはいけない」と答えることは考えにくいので、イ、エは導くことがわかります。また、「家の人」は「ここまで話題になっていないので、ウの「家の人」に聞くという内容は文脈に合いません。ここは、ア「大歓迎だよ。」があてはまると判断できます。

問12

内容理解の問題です。省略された文の内容を理解し、その内容が書かれているべき場所をさがします。省略された文は、その話をしたくないおにいさんの雰囲気を感じとり、「私」が話題をかえた、という内容です。そういった内容が書かれる場面は、「私」がおにいさんの「前の仕事」についてたずねたときに「あんし。まあ、そう、かな」と答えをはぐらかしたところであると考えられますので、「イ」が正しいと判断できます。

問13

内容理解の問題です。本文全体の内容から、選択肢で述べられていることの正誤を考えます。アは、おにいさんに「頭を下げ」てあやまられたときに、「私」が感じたことであり、正しいと言えます。イは、「私」はおにいさんに、家の事情などについては話している場面がないことから、「おにいさんは『私』が家や環境の変化で苦しんでいるのを知って」の部分が開違っています。ウは、「人生の全てに絶望」が言いすぎであり、また、本文中の「私」の描写からは「前向きに生きていこうと決意した」とまでは読み取れないため、適切ではありません。また、おにいさんは、「私」がワンピースを着ると「もっと苦しむことになる」とは言っていないため、エは違います。

Ⅲ 漢字・語句

- (1) ①「縦横」の「縦」は「たて」という訓読みがあります。「おさめる」という読み漢字は「収める」の他に「納める」「治める」「修める」といくつもありますので、それぞれの使い方をよく覚えておきましょう。④「ようさん」の「蚕」は「かいこ」という虫のことです。⑤「しなん」の「至」は「いたる」という訓読みがあります。⑥「血潮」には「激しい情熱」という意味があります。

(2) 四字熟語やことわざの問題です。

- ① [A]「転八倒」は「七転八倒」です。七回転んで、八回倒れることから、「苦しくて転げ回る」という意味の四字熟語です。「二束三文」は「二束三文」です。「値段が非常に安い」という意味の四字熟語です。「再三再四」は「再三再四」です。「再」は「ふたたび」という訓読みがあり、「またもや」という意味の漢字です。つまり、「再三再四」は「何度も、たびたび」という意味の四字熟語です。この[A]・[B]・[C]にあてはまる数字をすべて足すと、十四になります。

- ② 「仏の顔もA度まで」は、「仏の顔も三度まで」です。「温和な人でもたびたびひどいことをされればおこり出す」という意味です。「人の噂もB日」は「人の噂も七十五日」です。「噂は長く続かず、そのうち忘れられるものだ」という意味です。「なくてCくせ」は、「なくて七くせ」です。「だれでも多かれ少なかれくせがある」という意味です。この[A]・[B]・[C]にあてはまる数字をすべて足すと、八十五になります。

- (3) 部首と語句の知識の問題です。それぞれの文に使われている語句を手がかりに、□にあてはまる熟語を考えます。①は「海の底で暮らす」という言葉と、□「魚」という言い方が手がかりになります。同じ「さえずい」が使われている「深海」が正解です。②は「芸術的に」という言葉と「高い□」という言い方が手がかりになります。同じ「にんべん」が使われている「価値」が正解です。③は□「にお参りに行く」という言葉が手がかりになります。同じ「しめすへん」を使っている「神社」が正解です。④は「トラックの運転手」という言葉の「運」が手がかりになります。同じ「しんしよう」を使っている「運送」が正解です。⑤は「ホテルの三階の□」という言い方と、□「にとまった」という言い方が手がかりになります。同じ「うかんむり」を使っている「客室」が正解です。

- (4) ことわざ・故事成語の知識の問題です。①の「さるも木から落ちる」は、「得意なことでも失敗することもある」という意味です。同じ意味のものは、ウ「弘法も筆のあやまり」です。②「のれんに腕押し」は、「やってみても手ごたえがないこと」という意味です。同じ意味のものは、カ「鞭に釘」です。③の「弱り目に祟り目」は、「よくない状態のときに、追い打ちのようによくないことが起きる」という意味です。同じ意味のものは、イ「泣き面に蜂」です。④の「虹蜂取らず」は、「よくばって二つのことをしようとしてもどちらもうまくいかない」という意味です。同じ意味のものは、エ「二兎を追う者は一兎をも得ず」です。⑤の「医者の不養生」は、「その道の専門家であるはずなのに、自分はその行動をしない」という意味です。似た意味のものは、オ「紺屋の白袴」で、染物屋が自分の袴を染めずに白いものをはいていることから、「自分自身のことには手が回らないこと」という意味です。一つだけ余った選択肢ア「取らぬ狸の皮算用」は、まだ狸をつかまえてもいないうちから、狸の毛皮がいくらか計算するということから、「まだ手に入るかどうかかわからないものを当てにして計画する」という意味です。

四 言葉のきまり

(1) 言葉の分類や使い方に関する問題です。

- ① ①の「そうだ」は、「そういう様子であるという意味」を表す助動詞の「そうだ」です。助動詞「そうだ」には「そういう様子であるという意味」と「伝え聞くという意味」の用法があります。アの「元気にいるそうだ」の「そうだ」は、「元気にいる」という状態を「伝え聞いた」ことを表す言葉です。イの「楽しんで」は、「楽しいという様子」を表す「そうだ」で、①と同じ用法です。ウの「届くそうだ」は、「荷物は午後に届く」ということを「伝え聞いた」ことを表す言葉です。エの「知らないそうだ」の「そうだ」は、「彼女は何も知らない」ということを「伝え聞いた」ことを表す言葉です。

- ② ②の「れる」は、先生への敬意を表す助動詞の「れる」です。ア「思い出される」の「れる」は、自然に「ふるさとのこと」を思い出すという意味を表す助動詞の「れる」です。イ「着られる」の「れる」は、着物を自分で着ることができるといふ可能性を表す助動詞の「られる」の一部です。ウ「帰られる」は、文末が「気をつけてください」と敬語で結ばれていることから、尊敬を表す助動詞の「れる」だとわかります。エ「とられる」の「れる」は、「よされる」という意味の受け身を表す助動詞の「れる」です。

- ③ 「ない」には、「存在しないこと」を表す働きと「打ち消し(否定)」を表す働きがありますが、識別は直前に「は」を置くことができるかどうかで判断しましょう。③「本ではない」の「ない」は「打ち消し」を表し、「ない」の直前に「は」があります。ア「聞きたくない」の「ない」は「打ち消し」を表し、「聞きたく(は)ない」というように「ない」の直前に「は」を置くことができます。したがって、アが正解となります。イ「つまらない」の「ない」は「つまらない」という語の一部、ウ「読まない」とエ「泣いていない」は「読む」や「泣く」という語について「打ち消し」を表していますが、「ない」の直前に「は」を置くことができません。

- (2) 文節の係り受けの問題です。文節がどこにかかるかは、その文節とかかる文節だけをつなげてみて、うまく意味が通るかどうかを考えるとよいでしょう。①の「あの」は「家は」にかかります。「あの」と「家は」をつなげてみると、「あの家は」というように、うまくつながります。②の「いつか」は「行きたいと」にかかります。③の「ついに」は「来た」にかかります。

2021年度入試 桃山学院中学校 第1回プレテスト(11月14日) 成績参考資料

【プレテスト全体結果】

平均得点

| 教科 | 得点 |
|-----|-------|
| 国語 | 83.0 |
| 算数 | 64.4 |
| 国算計 | 147.4 |

| | |
|------|-----|
| 受験者数 | 316 |
| 欠席者数 | 46 |

【6年選抜コース】

| 合格可能性 | 得点ライン | 人数 | 平均点 | | | 国算計偏差値 平均 |
|----------|-------|----|-------|-------|-------|--------------|
| | | | 国語 | 算数 | 国算計 | |
| A(合格安全圏) | 209 | 35 | 108.9 | 113.6 | 222.5 | 66.4 |
| B(合格可能圏) | 183 | 41 | 98.5 | 94.4 | 192.9 | 59.9 |
| C(有望圏) | 164 | 47 | 95.9 | 77.0 | 172.9 | 55.6 |

【6年進学コース】

| 合格可能性 | 得点ライン | 人数 | 平均点 | | | 国算計偏差値 平均 |
|----------|-------|----|-------|------|-------|--------------|
| | | | 国語 | 算数 | 総合 | |
| A(合格安全圏) | 179 | 87 | 103.5 | 99.7 | 203.2 | 62.2 |
| B(合格可能圏) | 164 | 36 | 93.2 | 77.4 | 170.6 | 55.1 |
| C(有望圏) | 147 | 44 | 85.4 | 68.6 | 154.1 | 51.5 |

※表中の数値は、A・B・Cそれぞれの幅に入っている受験生の人数・平均点等を示しています。

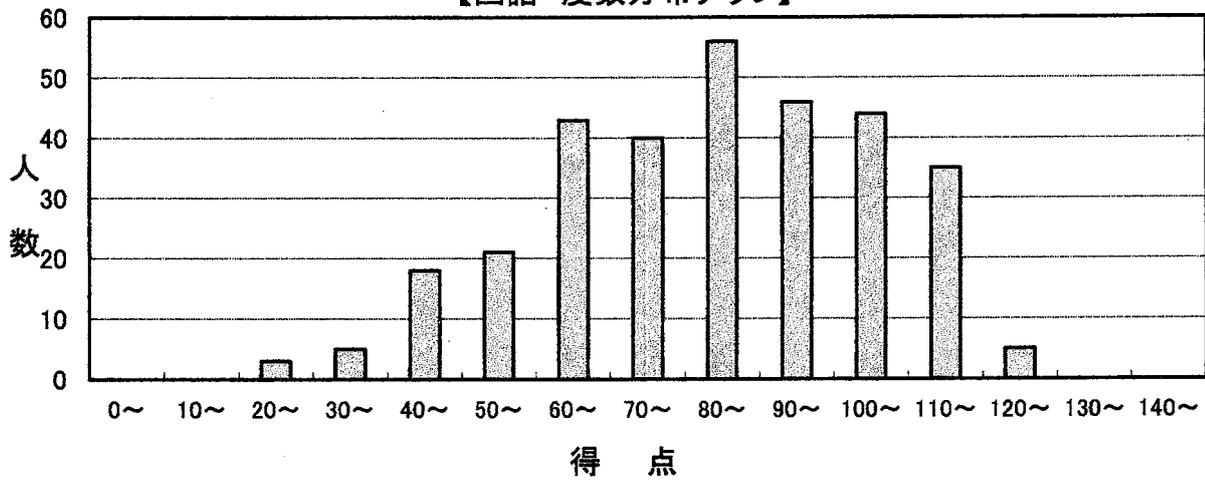
2021年度入試 桃山学院中学校 第1回 プレテスト(11月14日) 合格判定基準詳細

| 判定 | 内 容 | 2科目プレテストの基準点 | |
|--|--|--------------|---------|
| | | 選抜コース | 進学コース |
| A判定 (合格安全圏) <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; width: fit-content;">合格率 80%以上</div> | 現在の国語・算数の実力から見れば、A方式の入試はほぼ安全圏です。 ただし、A方式入試には理科・社会もあります。理科・社会の得点も合格には大きな影響を及ぼします。国語・算数に関しては、今の調子を維持し、体調管理にも気を配り、万全の態勢で入試に臨んでください。油断は禁物です。 | 209/300 | 179/300 |
| B判定 (合格可能圏) <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; width: fit-content;">合格率 80%~50%</div> | 現在の国語・算数の実力から見れば、A方式の入試においての「合格」の可能性は大いにあります。この実力を入試本番までにさらに高めるように、より一層の努力を期待しています。ただし、A方式には理科と社会の試験があります。理科もしくは社会が得意か不得意かにより合否は大きく影響されます。理科もしくは社会が得意な生徒は、限りなく合格に近づけます。 入学試験には、「自信」をもって臨んでください。また、ケアレスミスが敗因になることもありますので、十分注意してください。 | 183/300 | 164/300 |
| C判定 (有望圏) <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; width: fit-content;">合格率 50%~20%</div> | 現在の国語・算数の実力から見れば、A方式の入試においては、合格圏内に入るには今後の努力が必要です。国語・算数に関しては、これまでの学習を振り返って、自分の弱点を見つけ、その補強に努めて下さい。これからの頑張り次第では、十分「合格」をねらえます。 ただし、A方式には理科と社会の試験があります。理科もしくは社会が得意か不得意かにより合否は大きく影響されます。理科もしくは社会が得意な生徒は、限りなく合格に近づけます。 | 164/300 | 147/300 |
| D判定 (努力圏) <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; width: fit-content;">合格率 20%以下</div> | 現在の国語・算数の実力から見れば、A方式の入試においては、「合格」するためには、かなりの努力が必要です。 ただし、A方式には理科と社会の試験があります。理科もしくは社会が非常に得意な生徒は、合格する可能性もあります。 | / | / |

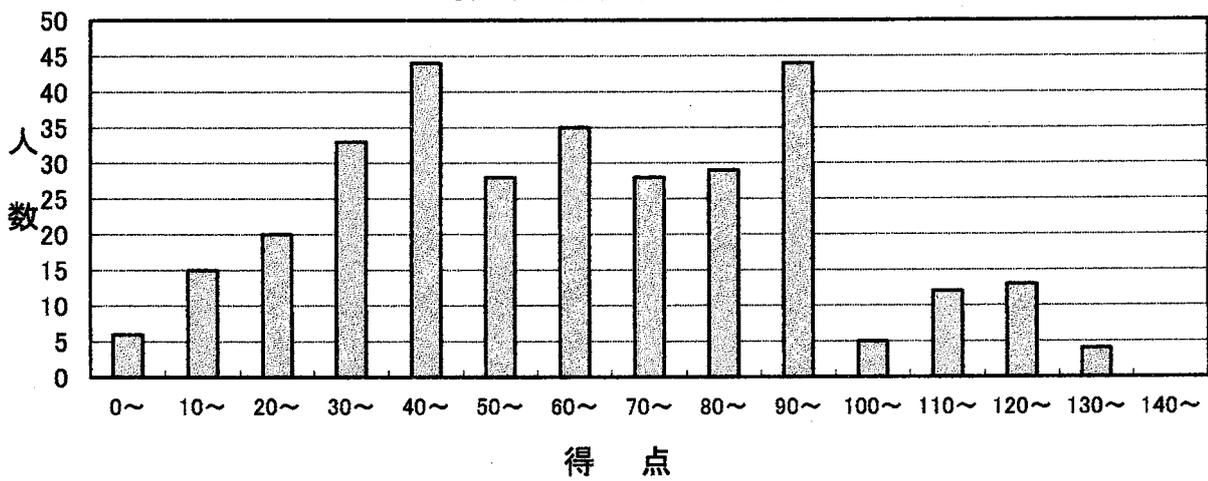
★A方式以外にB方式(国語と算数)、C方式(国語/表現力テストと算数)の3回の試験があります。ぜひともチャレンジしてください。

2021年度入試 桃山学院中学校 第1回プレテスト(11月14日実施) 教科別総括

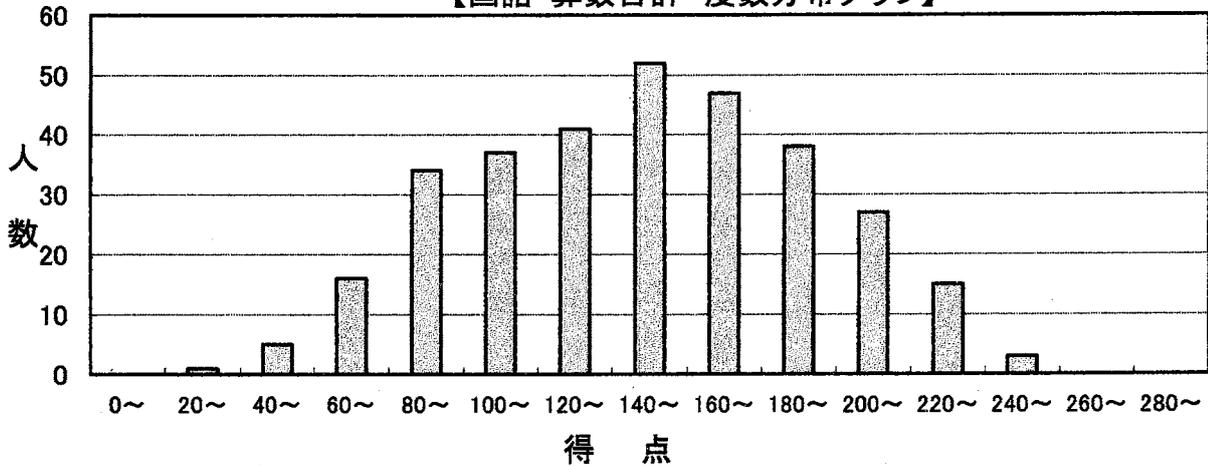
【国語 度数分布グラフ】



【算数 度数分布グラフ】



【国語・算数合計 度数分布グラフ】



国語

◆大問一

人との関わり方、人間関係形成について書かれた文章で、サルやゴリラといった動物たちの中でのコミュニケーションの話題から他者とのつながり方について論じられている。他人とつながる手段として昨今便利である一方で問題ともなるインターネットの世界、スマホの世界を第一とする考え方の危険性についても触れられている。

正答率が高かった問題

問1 「同調する」が説明されている部分を本文中から見つけるというもの。

問2-A 接続詞補充「しかし」

問9-① 正誤問題「人間同士でコミュニケーションを取り、信頼を作るためには継続的に共同作業が必要だというもの」

正答率が低かった問題

問5-II 本文の内容について生徒同士が話し合いをする形式。本文の内容を理解しているかどうかを空欄補充で確認するもの。

問6 本文中の空欄に当てはまる語を本文から探す問題。

問5-IIについては一見すると生徒同士の対話内容の理解を求めると見えるが、実質は本文中の対義関係を見つけるもの。継続性の対義関係の言葉を見つけるためには「継続性」という言葉を理解しておく必要があるが、これは設問内の生徒の会話の中に出ている。当てはまる言葉は「継続性」から20行先に「一過性」という語があった。

問6は本文中の空欄を補充する問題だが、空欄補充問題は空欄前後を確認するのが基本的な解法。空欄直前にヒントがあったが、それを手がかりに当てはまる言葉を探すと本文1行目の「時間を共有」という言葉が正解となる。

傍線部前後に限らず、本文全体を把握する力が問われる問題で誤答が多く見受けられたと言える。

◆大問二

主人公の「私」と古着屋の「おにいさん」とのやり取りで、私が心に抱えている悩みを古着屋のおにいさんがファッションの話を通じてその悩みを感じ取っていたというもの。双方の会話内容を丁寧に読み解いてほしい。

正答率が高かった問題

問1 心情を表す空欄補充問題。よく出来ていた。

問4 「かたくな」の意味を選択。よく出来ていた。

正答率が低かった問題

問5 私の発言に対して、もう一人の登場人物「おにいさん」の心情を60字以内で説明する問題。

問7 内容理解を問うもので、説明文の空欄補充。YとZの空欄が難しかった様子。

問5 私の発言に対して、発言者ではない「おにいさん」の心情を問うもので、設問だけを見ると難しく感じたかもしれないが、登場人物の心情理解は登場人物の発言から読み取るというシンプルなパターンであった。おにいさんの発言をうまくつなげたら正解となったが、あきらめて空欄にしているものも多く見られた。字数制限が60字以内であるにも関わらず解答用紙に2行ほど空欄があると大幅に字数不足となる。また、一段下げて書いたり、解答欄の一番下にきた時に文字と句読点を一緒にしてしまっていたりといった、記述問題の解答方法と原稿用紙の使い方とは違うということを改めて理解しておいてほしい。

問7 この形式の問題では説明文を補充する上で、説明文だけを見つめて文脈に合う言葉だけを探そうとすると正答を見つけにくかったり、正答にたどり着けなかったりすることがある。本文で当てはまりそうな箇所はどこであるか、文章を広く見る視野の広さを身に付けてほしい。

◆大問三

正答率が高かった問題

(1) -⑤ 「至難」の読み。「しなん」よく出来ていた。

(4) -① 「さるも木から落ちる」と同じ意味のことわざ・故事成語を選択。「弘法も筆のあやまり」を選択。よく出来ていた。

正答率が低かった問題

(1) -③ 「収」の書き取り問題。

(2) -2 ことわざに含まれる「数」を足して合計を書くもの。

(3) -⑤ 文脈から当てはまる熟語で同じ部首の熟語を答える。「客室」

(1) -③ 収(良い結果を手に入れる) 修(自身を高める努力、学力など) 納(指定されたところに入れて行く) 治(混乱しないようにする) 同音異義語をしっかり使い分けられるようにしたい。

(2) -② 「仏の顔も三度まで」「人のうわさも七十五日」「なくて七くせ」しっかり覚えておきたい。

(3) -⑤ ホテルの三階の「客室」にとまった。たしかに難しかったようだ。

◆大問四

正答率が高かった問題

(2) -① 「あの」がかかる言葉を選ぶ。よく出来ていた。

正答率が低かった問題

(1) -③ 「ない」という言葉の識別。

頻出問題であるが、なかなか難しいようだ。動作と一緒に使われているのか、単独のものか、見極められるようになってほしい。

漢字や文法問題は長時間ではなく、短時間を複数回取り組むことで定着しやすい。受験当日までまだまだ時間があるので、計画的に進めてほしい。

算数

◆大問1 (計算問題)

全体的に良くできていました。中では(3)、(4)の出来があまり良くなかったです。分数や小数を含む計算は毎年出題しています。間違えた人は、解き直してどの部分で間違えたのか確認しましょう。また、単位の換算は暗記するしかありません。復習しておいてください。

◆大問2 (小問集合)

基礎的な内容を幅広く出題しています。配点が高い大問なので、充分に対策をしてください。(1)、(2)は多くの人ができていて、(3)～(6)は差がついた問題でした。特に(5)は非常に正解率が悪かったです。見つけた順に数えるのではなく、どんな形がありえるか考えたうえで、それぞれの形が何個ずつあるか数える、といったように、数え間違いを無くする工夫をして数えましょう。

◆大問3 (条件と表の読み取りに関する問題)

(1)、(2)とも3割ほどの正解率で、差がつく問題でした。問題で与えられた情報を整理し、活用する力が必要です。すべての条件を使ったか、ということがヒントになります。

◆大問4 (規則性の問題)

(1)は良くできていました。(2)は難問です。最初からある程度までの数字を実際に足し算してみると、法則が見えてくるでしょう。分母が同じ数字を1つのグループと考えると、そのグループの中で足し算をすることがポイントです。

◆大問5 (動く点と面積の問題) ◆大問6 (立体図形の問題)

どちらも(1)は難しくない問題ですが、時間が足りなかったのか、正解率が悪かったです。時間配分に気を付けて、解ける問題を確実に得点できるようにしましょう。